

富士見市安全安心なまちづくり防犯推進計画 取り組み状況調査票 結果											
大柱	指標	目標値 (令和8年)	中柱	推進施策	主体	項番	施策推進課	取り組み項目	評価 (プルダウンから選択)	取り組み状況及び評価理由	今後の方向性
Ⅰ 地域防犯力の向上	市内街頭犯罪発生件数	132件	（１） 自主防犯活動の推進	①自主的な防犯活動の推進	市民	1	協働推進課	・自主防犯組織（町会等）によるパトロールの実施	C 一部課題はあるものの順調に進捗	実施団体数：55（町会） 実施者の高齢化が課題となっているが、市内各地区におけるパトロール実施率は100％である。	100％を継続できるよう、引き続き支援を行うとともに、高齢化対策として、現役世代の参加促進について他市町村等を調査する。
						2	協働推進課	・危険箇所の安全点検の実施	B 順調に進捗	パトロールと併せて、安全点検を実施。	継続して取り組みを行う。
						3	協働推進課	・青色防犯パトロールカーを用いたパトロールの実施	B 順調に進捗	富士見市民青色防犯パトロール隊による定期的なパトロールの実施。 令和6年度パトロール実施回数：341回	継続して取り組みを行う。
						4	協働推進課	・ペットの散歩などと併せたパトロールの実施	D 実施方法の見直しが必要	市主催で令和4年度にわんわんパトロール講習会を開催し、16名が参加。 講習内容は、ペットのしつけの延長であることから、環境課開催の「犬の飼い方・しつけ教室」との関連を踏まえ、検討する必要がある。	環境課開催の「犬の飼い方・しつけ教室」との関連を踏まえ、実施方法等を検討する。
					市	5	協働推進課	・自主防犯組織に対する支援（防犯資機材の貸与や傷害保険加入）	B 順調に進捗	自主防犯活動団体（町会）に対しパトロール用品を配布。令和6年度から新たにLEDベストを配布。	継続して取り組みを行う。
						6	協働推進課	・青色防犯パトロール講習会の開催	B 順調に進捗	年2回開催（コロナ禍を除く）したことで、新規隊入者の確保ができた。	継続して取り組みを行う。
				②リーダーの養成	市民	7	協働推進課	・リーダーの呼びかけや活動への積極的な協力	B 順調に進捗	町会を中心とした地域防犯活動に対し、パトロール用品の配布や青色防犯パトロールカーの貸出・運行管理、講習会の開催など、活動しやすい環境づくりを行った。	継続して取り組みを行う。
					市	8	協働推進課	・リーダー養成のための講習会の開催	B 順調に進捗	毎年1回、自主防犯活動リーダー講習会を開催。	継続して取り組みを行う。
						9	協働推進課	・広報等を通じてリーダーとしての自覚や周囲からの理解を高める	B 順調に進捗	・東入間防犯・暴力排除推進協議会において、正副町会長を地域防犯推進委員に委嘱。 ・防犯功労者、防犯功労団体の表彰	継続して取り組みを行う。
				③防犯活動ネットワークの構築	市民	10	協働推進課	・（仮称）自主防犯活動ネットワークへの参加	B 順調に進捗	ネットワークとして構築していないが、自主防犯活動リーダー講習会において、団体の活動事例の発表の機会等を設けていることから団体間の情報の共有は図られている。 また、防犯協定の締結、東入間防犯・暴力排除推進協議会との連携等による各種団体との連携もはかられていることからネットワーク化は達成している。	ネットワークという名称を使用しなくても、情報共有及び団体間の連携は図られていることから、名称の変更について検討する。
					市	11	協働推進課	・（仮称）自主防犯活動ネットワークの開催	B 順調に進捗	ネットワークとして構築していないが、自主防犯活動リーダー講習会において、団体の活動事例の発表の機会等を設けていることから団体間の情報の共有は図られている。 また、防犯協定の締結、東入間防犯・暴力排除推進協議会との連携等による各種団体との連携もはかられていることからネットワーク化は達成している。	ネットワークという名称を使用しなくても、情報共有及び団体間の連携は図られていることから、名称の変更について検討する。
			（２） 子どもの安全確保	①家庭・地域における青少年健全育成	市民	12	生涯学習課	・青少年の健全育成を推進する団体によるパトロールの実施	B 順調に進捗	・青少年健全育成推進団体によるパトロールの実施 ・団体への活動補助	市内環境パトロールや薬物乱用防止キャンペーンなどを実施する市民団体が今後も活動出来るように、団体への活動補助を継続する。
						13	生涯学習課	・「子ども110番の家」活動の推進	B 順調に進捗	・青少年健全育成推進団体による「110番三角旗」の設置・啓発活動の実施 ・団体への活動補助	市民団体が今後も活動出来るように、団体への活動補助を継続する
						14	生涯学習課	・家庭における子どもへの教育（社会の中でのマナー等）	B 順調に進捗	・自転車安全教室など、青少年の健全育成を推進する団体による事業を通した教育の実施 ・団体への活動補助	マナーやモラル等に関する教育を行う市民団体が継続的に活動出来るように、団体への活動補助を継続する。
					市	15	生涯学習課	・青少年健全育成推進団体に対する支援	B 順調に進捗	団体への活動費補助	市民団体が今後も活動出来るように、団体への活動補助を継続する。
						16	生涯学習課	・関係団体や地域との協働	B 順調に進捗	団体への活動補助	市民団体が今後も活動出来るように、団体への活動補助を継続すると共に、地域との調整役を担う。
					市民	17	学校教育課	・自主防犯組織等と連携した見守り活動	B 順調に進捗	・学校、地域、保護者の連携による登下校時の見守り ・防災行政無線による見守りの呼びかけ	継続して取り組みを行う。
						18	学校教育課	・防犯ブザーの配布	B 順調に進捗	・市内小学校の新1年生全員に防犯ブザーを配布	継続して取り組みを行う。

富士見市安全安心なまちづくり防犯推進計画 取り組み状況調査票 結果											
大柱	指標	目標値 (令和8年)	中柱	推進施策	主体	項番	施策推進課	取り組み項目	評価 (ブルダウンから選択)	取り組み状況及び評価理由	今後の方向性
				②通学路の安全対策の強化	市	19	学校教育課	・登下校時の安全指導の実施	B 順調に進捗	・各学校で登下校時の安全指導を実施している	継続して取り組みを行う。
						20	学校教育課	・通学路の安全点検の実施	B 順調に進捗	・東入間警察署と連携した通学路合同点検の実施	令和8年度に、警察と連携した通学路安全点検総点検を実施予定。
						21	学校教育課	・スクールガード・アドバイザーやスクールガード・リーダーの配置	B 順調に進捗	・市内全小学校にスクールガードリーダーを配置 ・スクールガードリーダーへのアドバイザーとしてスクールガード・アドバイザーを1名配置	継続して取り組みを行う。
						22	学校教育課	・地域安全マップの作成	C 一部課題はあるものの順調に進捗	・各学校で危険箇所等をまとめた地図やリストを作成している	教育課程の範囲内で、継続して取り組みを行う。
						23	道路治水課	・防犯環境の整備	B 順調に進捗	街路樹の剪定や草刈、車止めや転落防止柵などの安全施設の設置を定期的に実施している。	継続して取り組みを行っていく。
							都市計画課		B 順調に進捗		
Ⅰ 地域防犯力の向上	市内街頭犯罪発生件数	132件	（３） 地域の防犯意識の醸成	①防犯意識の高揚	市民	24	協働推進課	・個人の身の回りの防犯対策（センサーライトや二重ロック等による防犯に配慮した住まいづくり）	C 一部課題はあるものの順調に進捗	啓発は行っているものの、侵入盗等の件数が増えていることから、より効果的な対策を講じる必要がある。	継続して取り組むが、意識の醸成を図るための手段について検討が必要。
						25	協働推進課	・地域の清掃活動やあいさつ運動を通じたコミュニティの醸成	B 順調に進捗	自主防犯活動マニュアルに清掃活動やあいさつ運動について記載し、講習会の参加者へ配布。	継続して取り組みを行う。
						26	協働推進課	・防犯灯、通学路などの安全点検	B 順調に進捗	自主防犯活動マニュアルに防犯灯等の点検ついて記載し、講習会の参加者へ配布。	継続して取り組みを行う。
					市	27	協働推進課	・よろず防犯教室の開催	D 実施方法の見直しが必要	毎年の自主防犯活動リーダー講習会や、市職員による出前講座を行ったため、改めてよろず防犯教室の開催は行わなかった。	自主防犯活動リーダー講習会や出前講座にて対応していくため、講座内容の見直しを行う。
Ⅱ 事業者等の防犯対策の推進	事業者向け講習会の参加事業者数	20者	（１） 事業者等の防犯対策の推進	①従業員への防犯知識の普及・啓発	事業者等	28	協働推進課 産業経済課	・防犯講習会の開催（従業員対象）	D 実施方法の見直しが必要	講習会開催の情報が無いため、周知すべきものがない	事業所と市と同じ項目を掲載する必要はないと考える。
						29	協働推進課	・「子ども110番の家」活動への協力	B 順調に進捗	町会長連合会を通じて、活動の紹介を行うとともに、パトロールの際に110番の家の確認も実施している。	継続して取り組みを行う。
						30	協働推進課	・東入間防犯・暴力排除推進協議会による年末防犯キャンペーン等への参加	B 順調に進捗	毎年、市内事業者含む20～40名の方が参加	継続して取り組みを行う。
					市	31	協働推進課 産業経済課	・防犯講習会の開催（従業員対象）への支援	D 実施方法の見直しが必要	講習会開催の情報が無いため、周知すべきものがない	事業所と市と同じ項目を掲載する必要はないと考える。 講習会の開催について、一つの事業所等での対応が難しいため、事業所を対象とした防犯関係チラシの配布等により知識の普及、啓発を図る。
						32	協働推進課	・東入間防犯・暴力排除推進協議会による年末防犯キャンペーン等への参画	B 順調に進捗	協議会の構成市として参画	継続して取り組みを行う。
				②施設の防犯対策	事業者等	33	協働推進課 産業経済課	・防犯カメラの設置や防犯灯の整備など、防犯に配慮した施設や設備等の整備	D 実施方法の見直しが必要	新たな施設整備の情報がないため、周知すべきものがない	各事業所において対策を講じているものと思うが、整備内容について把握するすべがないため、設定の見直しが必要。
						34	協働推進課 産業経済課	・施設内駐車場、駐輪場における防犯対策の強化	D 実施方法の見直しが必要	新たな施設整備の情報がないため、周知すべきものがない	各事業所において対策を講じているものと思うが、整備内容について把握するすべがないため、設定の見直しが必要。
					市	35	協働推進課 産業経済課	・事業者に対する防犯に配慮した施設や設備等の重要性・必要性についての広報・啓発	C 一部課題はあるものの順調に進捗	制度周知の依頼があるものについて、商工会等の事業者に情報提供していく	継続して取り組みを行う。
						36	協働推進課 産業経済課	・警察等と連携した自転車の施錠を促す広報・啓発	C 一部課題はあるものの順調に進捗	制度周知の依頼があるものについて、商工会等の事業者に情報提供していく	継続して取り組みを行う。
Ⅲ 防犯意識の高揚	（日頃から）防犯への関心		（１） 防犯意識の高揚			37	協働推進課	・広報富士見、市ホームページ、電光掲示板、各種SNSへの掲載	B 順調に進捗	毎年広報6月号、12月号で「地域防犯ニュースひがしいるま」を掲載しているほか、市ホームページや市公式Xで防犯に関する情報を発信している。 また、令和7年8月号にて、防犯特集を掲載。	継続して取り組みを行う。
						38	協働推進課	・出前講座による啓発	B 順調に進捗	市民団体からの依頼を受け、市職員を派遣して近年の犯罪情勢や市の取り組みを周知・啓発している。	継続して取り組みを行う。

富士見市安全安心なまちづくり防犯推進計画　取り組み状況調査票　結果											
大柱	指標	目標値 (令和8年)	中柱	推進施策	主体	項番	施策推進課	取り組み項目	評価 (ブルダウンから選択)	取り組み状況及び評価理由	今後の方向性
	中心掛け、対策している市民の割合	75.0%	の高揚	①広報・啓発活動の推進	市	39	協働推進課	・埼玉県公式スマートフォンアプリ「ポケットブックまいたま」の「安心・安全」機能の活用啓発	B　順調に進捗	令和4年度にアプリ版が終了し、県公式LINEへ移行していることから、県公式LINEの周知を行った	継続して取り組みを行う。
						40	協働推進課	・防災行政無線等を活用した市民への呼びかけ	B　順調に進捗	警察からの要請による、防災行政無線を使用した注意喚起を実施	継続して取り組みを行う。
						41	協働推進課	・自主防犯組織、事業者と連携した街頭キャンペーン	B　順調に進捗	東入間警察署と連携した街頭キャンペーンの実施	継続して取り組みを行う。
						42	協働推進課	・啓発品の配布	B　順調に進捗	東入間警察署と連携した街頭キャンペーンや東入間防犯・暴力排除推進協議会による年末防犯キャンペーンにおいて、自転車のワイヤーロック等の啓発品を配布	継続して取り組みを行う。
						43	協働推進課	・自転車防犯対策の啓発	B　順調に進捗	警察提供の自転車盗対策看板を市役所駐輪場、市営駐輪場へ設置	継続して取り組みを行う。
Ⅳ防犯環境の整備	市内街頭犯罪発生件数（自転車盗）	110件	（１）安全な地域環境の整備	①道路・公園等公共施設の防犯対策	市	44	道路治水課	・防犯灯のLED化	A　事業完了	防犯灯のLED化事業を実施し、市内全域の防犯灯のLED化を完了することができた。	LED化した防犯灯の適切な維持管理を行うとともに、必要に応じて適宜、新たに防犯灯を設置する。
						45	都市計画課	・公園灯の設置や見通しを確保するための定期的な樹木の剪定	B　順調に進捗	公園や緑地、広場における樹木の剪定、草刈、清掃、花壇の花植えを定期的の実施している。	継続して取り組みを行っていく。
						46	産業経済課	・商店会が管理する街路灯に関する支援	C　一部課題はあるものの順調に進捗	商店会が街路灯を維持管理できるよう支援を継続する	継続して取り組みを行っていく。
						47	道路治水課	・市営駐車場、駐輪場における防犯対策の強化	B　順調に進捗	各施設に設置された防犯カメラを適切に管理し、警察等の捜査機関からの照会があった際には、映像の提供を行っている。	設置されている防犯カメラの管理を適切に行う。
			（２）防犯機及び防犯カメラの活用	②空き家等の適正な管理	市	48	建築指導課 環境課 協働推進課	・空家等の所有者等に対する適正な管理を促すための制度周知	B　順調に進捗	固定資産税の納税通知書に空家対策のチラシを同封することにより、全世帯に対して制度の周知を行っている。	継続して周知啓発をおこなう。
						49	協働推進課	・防犯カメラの設置	B　順調に進捗	平成30年年度～令和3年度にかけて、市内3駅東西口に合計30台の防犯カメラを設置	現在設置している30台のカメラの耐用年数が過ぎていることから、更新を検討するとともに、未設置の地域への新規設置を検討する
						50	協働推進課	・地域団体（町会、商店会等）による防犯カメラ設置への支援	D　実施方法の見直しが必要	平成30年度から購入費の補助事業を開始したが、申請時や設置後の負担が大きく、申請件数は2件と少ない	申請時等の負担が大きく、設置が進まないことから、犯罪重点地域には市の負担により防犯カメラを設置するなど、見直しが必要である。
						51	協働推進課	・防犯機器による効果の周知、普及のための啓発	B　順調に進捗	市で行っている振り込み詐欺対策機器の補助事業について、市ホームページ、出前講座、町会長全体会議、ともに歩むあんしんガイドにて周知・啓発を行った	継続して行うとともに、近年増加している侵入盗対策に有効な防犯機器について周知を行う。
Ⅴ犯罪弱者対策	防犯に関する市民向け講演会の支援回数	5回	策（１）防犯子対ど	①学校における防犯教育	市	52	学校教育課	・児童、生徒が自分の安全を守る能力を高める防犯教育の実施	B　順調に進捗	・防犯教室や不審者を想定した避難訓練の実施（各小中学校）	継続して取り組みを行う。
						53	学校教育課	・防犯意識や非行防止に関する教育の実施	B　順調に進捗	・警察職員による非行防止教室・薬物乱用防止教室の開催（各小中学校）	継続して取り組みを行う。
			（２）高齢者を狙った特殊詐欺・悪質商法等対策	①特殊詐欺・悪質商法等対策	市	54	福祉政策課	・民生委員等による高齢者世帯訪問時における啓発	B　順調に進捗	地域の民生委員等が70歳以上の高齢者のいる世帯を訪問し、見守り活動を行うとともに防犯意識啓発を実施。市民から好評の声を得ている。	継続して取り組みを行う。
						55	協働推進課 人権・市民相談課	・市民による特殊詐欺・悪質商法等対策に対する支援	C　一部課題はあるものの順調に進捗	高齢者を狙う悪質商法の未然防止のための寸劇を、地域の高齢者学級等からの要請に応じて開催したほか、消費生活に関する出前講座に講師を派遣し、参加者からは概ね理解が深まったと評価を得ている。出前講座については開催数が少ない状況である。また、65歳以上の方を対象に、振り込み詐欺対策機器の購入費補助を行っている	継続して取り組みを行う。
						56	協働推進課	・青色防犯パトロールカーによる巡回放送	B　順調に進捗	パトロール時に特殊詐欺対策等についての放送を実施	継続して取り組みを行う。
						57	協働推進課	・防災行政無線を活用した注意喚起	B　順調に進捗	市内の特殊詐欺の発生状況（予兆電話含む）に応じた警察からの要請により、実施	継続して取り組みを行う。
						58	協働推進課	・警察と連携した街頭活動	B　順調に進捗	東入間警察署が実施する街頭キャンペーンに参加	継続して取り組みを行う。

富士見市安全安心なまちづくり防犯推進計画 取り組み状況調査票 結果											
大柱	指標	目標値 (令和8年)	中柱	推進施策	主体	項番	施策推進課	取り組み項目	評価 (プルダウンから選択)	取り組み状況及び評価理由	今後の方向性
			策			59	協働推進課	・自主防犯組織、地域と一体となった啓発活動	C 一部課題はあるものの順調に進捗	各自主防犯組織による啓発は行っているが、地域が一体となった啓発は行えていない	継続して取り組みを行う。
			犯（3） の 防 止 性 を 狙 っ た	①性犯罪やストーカー等の防止	市	60	協働推進課 人権・市民相談課	・女性に対する暴力をなくす運動（パープルリボン運動）の実施	B 順調に進捗	広報富士見や市HP、市民課コミュニティビジョンで運動の趣旨や相談窓口の周知を図ったほか、都市宣言塔のパープルライトアップにより、機運醸成に努めた。	継続して取り組みを行う。
						61	協働推進課 人権・市民相談課	・女性を狙った犯罪についての啓発	B 順調に進捗	広報富士見で、性暴力被害の事例・相談先について掲載したほか、二十歳式で「デートDV防止啓発カード」を配布し、啓発を行った。	相談先の周知・啓発に努め、被害の拡大防止を図っていく。
			の（4） 支 援 犯 罪 被 害 者 へ	①犯罪被害者への支援	市	62	協働推進課	・犯罪被害者等支援総合的対応窓口の設置	A 事業完了	令和6年7月より、協働推進課に総合窓口を設置	適切かつスムーズな対応ができるよう、職員の知識向上を図る。
						63	協働推進課	・市ホームページ、リーフレット等による各種相談窓口や二次的被害防止の周知啓発	B 順調に進捗	市ホームページにおいて、各種相談窓口や支援事業を周知している。	継続して取り組みを行う。
						64	協働推進課	・関係機関との連携	B 順調に進捗	関係機関と適宜連携を図り、支援にあたっている。	継続して取り組みを行う。
Ⅵ 関係機関等との連携強化	他団体と連携した活動の回数	1 5 回	と（1） 報 共 有 関 連 機 関 ・ 団 体 と の 連 携	①情報の収集と提供	市	65	協働推進課	・警察、関係団体、庁内における情報共有	B 順調に進捗	警察等からの情報提供により、必要に応じて関係各課に情報共有を行っている。	継続して取り組みを行う。
						66	協働推進課	・重要犯罪情報の状況に応じた提供、発信	B 順調に進捗	防災行政無線による発信及び状況に応じて危機管理課と連携してパトロールを行っている。	継続して取り組みを行う。
						67	協働推進課	・（仮称）自主防犯活動ネットワークの開催（再掲）	C 一部課題はあるものの順調に進捗	自主防犯活動リーダー講習会において、情報提供等を実施しているが、ネットワークの構築はできていない。	ネットワークという名称を使用しなくても、情報共有及び団体間の連携は図られていることから、名称の変更について検討する。
						68	協働推進課	・東入間防犯・暴力排除推進協議会への参加	B 順調に進捗	構成市としてふじみ野市、三芳町、東入間警察署を始めとした関係団体と連携し、防犯対策事業の推進や情報共有を行っている。	継続して取り組みを行う。